



鈴木 勝

個性を大切に

「ウサギとカメ」の話は、多くの方が知っていると思うが、その後、カメは神様からこう言われる。

「カメさん、どうしてあなたはウサギと競争したのですか？あなたは陸でぴょんぴょん跳ねるウサギになりたかったの？海では誰よりも優雅に泳げるのに。あなたはあなたでいいですよ。」

また、アインシュタインは、次のような言葉を残している。

「すべての人は天才だ。しかし、魚の能力を木登りで測ったら、魚は一生自分をダメだと思い、生きて行くことになるだろう。」

エジソンも次のような言葉を残している。「天才は1%のヒラメキと99%の汗である。」「私は失敗しやすい、という概念をもっていない。私はくじけない、なぜなら捨ててきたあらゆる試みは前進に向かっている1歩なのだから。」

世の中には様々な人がいる。自分は、そのままがいい。自分を大切に、個性を大切に、粘り強く生きて行こう。

SMSのフィッシング詐欺にご注意！

SMSは携帯番号を利用してメッセージをやり取りするサービスです。サイトの登録に携帯番号が多く使われ開封率が高いことから、SMSを悪用した詐欺が急増しています。

【事例】

- ①架空請求SMS：身に覚えのないサイトに利用料等を請求され、連絡したら脅された。
- ②大手通販サイトをかたるSMS：注文・発送メールやアカウントの確認を装い、貼られたURLやリンクから詐欺サイトに誘導され個人情報を抜取られた。
- ③銀行・カード会社をかたるSMS：口座やカードの個人情報を入力したら、見知らぬ第三者に預金引落しやカードが使われた。

【消費生活センターからのアドバイス】

- ・身に覚えが無ければ連絡してはいけません。
- ・SMSにURLやリンクがあれば常に詐欺の可能性を考え、むやみにタップせず、公式サイトやアプリ等で確認しましょう。
- ・金融機関やカード会社はSMSやメールでID・パスワード・暗証番号の入力は求めません。

最近の迷惑メールは、本物がニセモノの区別が困難です。被害に遭わないためにも、怪しいSMSやメールは開かず、URLやリンクを疑い、個人情報をむやみに入力しないでください。不安に思うときは消費生活センターにご相談ください。

1人で悩まず すぐ相談！

消費者ホットライン 松伏町消費生活センター

188 局番なし 又は ☎984-7208

人権
それは愛

災害と人権

～お互いの人権に配慮した避難所生活を送るために～

問合せ

教育文化振興課 ☎991-1873

企画財政課 ☎991-1815

災害は、私たちの生活に大きな負担をかけます。親しい人が犠牲になったり、不安を抱えたまま避難したりすることはとてもつらいことです。また、災害時の切迫した状況では、自分のこと、家族のことしか考えられなくなって視野が狭くなりがちです。このような状況の中、助け合うことが大事だとわかっていても他者への思いやりが薄らぎ、結果として、相手を傷つける言動や差別、人権侵害につながることもあります。

避難生活では、プライベートな空間を十分に確保できないことも多く、洗濯物を干すときやトイレに行くときなど、普段の生活よりお互いに配慮が必要

になる場面が増えます。さらには、不安や恐怖、悲しみの感情を抱えながら睡眠不足になる方もいます。それ以外にも、世代間での考え方の違いから生じる対立や、いわゆる災害弱者と呼ばれる心身の状態が優れない人や障がいのある人、日本語がわからない外国人などへの偏見・差別的な言動なども発生しやすくなります。

避難所には様々な境遇の人が集まるため、それぞれの考え方や価値観は当然異なります。避難所という狭い空間の中で他者と生活していくためには、どういった問題が起こりうるかを想定し、お互いの人権に配慮した心がけが必要です。